

長崎総合科学大学アドミッションポリシー

世界の国々にいち早く交流の窓を開いた長崎。この長崎に私たちの長崎総合科学大学があります。

私たちは「自己の確立」「ものづくりとしての実行力」「ものまねでない新技術の開発力」「世界的視野の保持」を建学の精神として、時代と社会の要請に応え、大学として果たすべき役割を担ってきました。現在、人類社会はかつてない勢いで変化をしています。そのため私たちは現在の社会においてのみならず、将来どのように社会が変化しようとも、その社会において自分の足で地に立ち社会に貢献できるような、普遍的な能力を持つ人間を育成することを目指しています。

これからの21世紀型市民に必要な教養と協働する知性を持ち、工学の専門家として「ものづくりとしての実行力」「ものまねでない新技術の開発力」を備えた人間を育成するという目的のために、次のような資質、能力を有する学生を求めます。

- ・ 知的好奇心が旺盛で、新しいことを学ぶ意欲を明確に持つ人
- ・ 新しい何かを創造することに興味を持ち、それによって社会に貢献したいという志を持つ人
- ・ 自ら課題を見つけ、それに挑戦する気概を持つ人

このような学生を受け入れるために、自らの資質を何によって顕そうとするかに応じた入学者選抜を行います。学習成果を重視する一般選抜、学校推薦による学校推薦型選抜、社会の中で成し遂げた業績等による総合型選抜を実施します。また、留学生、社会人および帰国生徒のための入学者選抜を行います。

全ての入学者選抜において、学力の3要素（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）を多面的・総合的に評価します。

工学部 工学科

工学部工学科は、一般・専門基礎知識を広く修得して、建学の精神にもある「ものづくりとしての実行力」、「ものまねでない新技術の開発力」を獲得し、さらにコミュニケーション能力と国際性を身につけ、技術者としての倫理観を持った21世紀循環型社会の構築に貢献できる人材を養成することを目的とします。そのために、次のような学生を求めます。

- ・ ものづくりが好きで、科学技術に興味を持ち、さらに能力を向上させようとする人
- ・ 高い志を持ち、環境に優しいものづくりを通して、社会に貢献したい人

総合情報学部 総合情報学科

総合情報学部総合情報学科は、一般・専門基礎知識を広く修得して、情報技術とそれが活用される様々な分野についての広範な知識と技術を有し、21世紀循環型社会に求められる情報技術の活用技術の開発に寄与し、高い国際性・技術者倫理・コミュニケーション能力・課題発見能力・課題解決能力を持つ人材を養成することを目的とします。そのために、次のような学生を求めます。

- ・ 情報技術に興味を持ち、さらに幅広い能力を向上させようとする人
- ・ 高い志を持ち、環境にも配慮した新しい価値を創造することを通じて、社会に貢献したい人

各コースが求める学生像

工 学 部 工 学 科	<p>船舶工学コース</p> <p>船舶工学コースは、船と海に関する専門知識を学ぶことによって、優れた船舶を設計建造できる技術者や海洋の環境を保全し活用する優れた専門家を育成します。そのために、本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 船や海の好きな人 ・ 学んだ専門知識を通じて国際的に貢献したいと考える主体的な学習意欲を持った人
	<p>機械工学コース</p> <p>機械工学コースは、製造業を中心に、現在社会に役立つものづくりに貢献できる技術者を育成します。そのために、本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機械やメカニズムが好きで、能力をさらに伸ばしたい人 ・ 環境に優しいものづくりを通して、世の中のためになるようなことがしたい人
	<p>建築学コース</p> <p>建築学コースは、デザイン、構造、環境・設備など建築に関わる技術を学ぶことによって、優れた建築や住宅を設計、施工、管理できる専門家を育成します。そのために、本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築・住宅・人間・街が好きで、何にでも取り組む意欲のある人 ・ 自分で物事を考えられ、向上心のある人
	<p>電気電子情報コース（旧電気電子工学コース）</p> <p>電気電子情報コースは、電気電子情報、データ計測・解析を学び、修得した知識やデジタル技術を活用した問題発見、解決能力のある技術者を育成します。そのために、本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子工学、情報技術や省エネルギー技術に関心があり、自分の資質を磨き見識を広げたい人 ・ 広範囲な事象に対して強い好奇心を持ち、電気・電子技術を活用し社会に貢献したいと強く希望する人
	<p>医療工学コース</p> <p>医療工学コースでは、医療の現場で使われる機械やシステムについて学び、命を支える技術を身につけることを目指しています。医学の知識と、電気・電子・機械・情報などの工学的な知識をバランスよく学び、将来は病院で臨床工学技士としてあるいは、医療機器メーカーなどで活躍できる人材を育てます。</p> <p>本コースは次のような人を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療や人の健康に関わる仕事に興味があり、技術を通して人の役に立ちたい人 ・ 医療機器のしくみに興味があり、自分のアイデアで新しい機器を作ってみたい人
総 合 情 報 学 部 総 合 情 報 学 科	<p>知能情報コース</p> <p>知能情報コースは、情報通信技術を活用して、より高度なシステムの開発、人間と機械の融合およびコミュニケーションの円滑化を実現できる情報技術者を育成します。そのために、本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人間の知能や心に関心があり、AIの応用やロボットの創造に夢を持っている人 ・ 情報技術の活用とともに、感性と想像力を活かした情報のデザインをめざす人
	<p>経営情報コース（旧マネジメント工学コース）</p> <p>経営情報コースは、情報技術を駆使しデータ分析と経営戦略を融合、地域社会やビジネスの課題解決能力を「紡ぎ」醸成します。「文系×理系」の視点を併せ持つ『文理複眼』と地域社会やビジネス現場に強い『実践力』を磨き、経営と情報のプロフェッショナルを育成します。本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域社会や企業経営の課題に深い関心があり、具体的な課題解決に向けて情報量販に取り組みたい人 ・ DX、経営情報、統計、データサイエンス等の情報活用能力を習得し、地域社会に貢献したい人
	<p>環境デザインコース（旧生命環境工学コース）</p> <p>地域環境と共創した環境への対応力を身につけ、社会・自然・動物を対象としたフィールドワークを実践することにより環境問題の解決ができる人材を育成します。そのために本コースは次のような学生を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脱炭素社会の実現など持続可能な社会構築の手法を学びたい人 ・ バイオマス資源のエネルギー化など有効活用のための技術を身につけたい人 ・ 野生動物やイヌ・ネコなどの伴侶動物の生態に興味がある人 ・ これからの社会を自分の力で変えていく熱意がある人

入学者選抜における「学力の3要素」の評価方法について

○：重点評価項目

入 試 制 度		選考方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	一般推薦選抜 (前期、後期)	プレゼンテーション	○	○	
		面接	○	○	○
		提出書類	○	○	○
	専門学科・総合学科 (前期、後期)	プレゼンテーション	○	○	
		面接	○	○	○
		提出書類	○	○	○
	地 域 枠	プレゼンテーション	○	○	
		面接	○	○	○
		提出書類	○	○	○
総合型選抜	総 合 選 抜	プレゼンテーション	○	○	
		面接	○	○	○
		提出書類	○	○	○
一 般 選 抜	一般選抜Ⅰ期、Ⅱ期	個別学力検査	○	○	
		提出書類			○
	一般選抜Ⅲ期	個別学力検査	○	○	
		面接	○	○	○
		提出書類			○
	大学入学共通テスト 利用選抜 Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期	共通テスト成績	○	○	
提出書類				○	
外国人留学生入学試験	面接		○	○	
	個別学力検査	○			
	日本留学試験	○			
社会人・帰国生徒	面接	○	○	○	
	提出書類	○			
編 入 学 試 験	面接	○	○	○	
	提出書類	○			

入学定員及び入試制度別募集人員

学部・学科 入試制度		工 学 部					総 合 情 報 学 部		
		工 学 科					総 合 情 報 学 科		
		船舶工学コース	機械工学コース	建築学コース	電気電子情報コース	医療工学コース	知能情報コース	経営情報コース	環境デザインコース
入 学 定 員		100					75		
学校推薦型選抜	一般推薦（前期、後期）								
	専門学科・総合学科推薦（前期、後期）	30					20		
	地 域 枠								
総合型選抜	総 合 選 抜	30					25		
一 般 選 抜 等	一般選抜Ⅰ期試験								
	一般選抜Ⅱ期試験	20					15		
	一般選抜Ⅲ期試験								
	大学入学共通テスト利用選抜Ⅰ期								
	大学入学共通テスト利用選抜Ⅱ期	20					15		
	大学入学共通テスト利用選抜Ⅲ期								
	外国人留学生試験	若 干 名					若干名		
	社会人・帰国生徒試験	若 干 名					若干名		

①出願方法

出願時に志望学部・学科・コースを指定。各コースの受入れの目安は次のとおりである。

船舶工学コース	15人程度
機械工学コース	15人程度
建築学コース	30人程度
電気電子情報コース	15人程度
医療工学コース	25人程度
知能情報コース	45人程度
経営情報コース	15人程度
環境デザインコース	15人程度

②学校推薦型選抜の募集定員には「指定校推薦選抜」を含む。

③「指定校推薦選抜」、「地域枠推薦選抜」、「附属高校特別推薦」、「別科特別推薦」・「総合選抜（スポーツ特待生）」、「外国人留学生試験」、「社会人・帰国生徒試験」、「編入学試験」の募集要項は別に定める。

入学者選抜試験概要

		学校推薦型選抜				総合型選抜<専願>	
		一般推薦選抜、専門学科・総合学科選抜				[普通科枠]	
		公募推薦<併願可>、指定校推薦<専願>		[地域枠]		[専門学科・総合学科枠]	
		前期	後期			[女性枠]	[スポーツ特待枠]
募集定員	工学部 100名	30名				30名	
	総合情報学部 75名	20名				25名	
出願期間 (必着)		11/3(月・祝) ↓ 11/10(月)	11/24(月・祝) ↓ 12/5(金)	I 11/3(月・祝) ↓ 11/10(月) II 11/24(月・祝) ↓ 12/5(金)	III 1/6(火) ↓ 1/27(火) IV 2/16(月) ↓ 2/27(金) V 3/2(月) ↓ 3/13(金)	I 9/22(月) ↓ 10/3(金) II 10/27(月) ↓ 11/10(月) III 11/24(月・祝) ↓ 12/5(金)	IV 1/6(火) ↓ 1/27(火) V 2/16(月) ↓ 2/27(金) VI 3/2(月) ↓ 3/13(金)
試験日		11/16(日)	12/14(日)	I 11/16(日) II 12/14(日)	III 2/8(日) IV 3/7(土) V 3/20(金・祝)	I 10/18(土) II 11/16(日) III 12/14(日)	IV 2/8(日) V 3/7(土) VI 3/20(金・祝)
合格発表日		12/1(月)	12/23(火)	I 12/1(月) II 12/23(火)	III 2/17(火) IV 3/13(金) V 3/24(火)	I 11/4(火) II 12/1(月) III 12/23(火)	IV 2/17(火) V 3/13(金) VI 3/24(火)
手続期限	入学金	12/15(月)	1/15(木)	1/15(木)	3/27(金)	1/15(木)	3/27(金)
	前期分授業料	1/30(金)	1/30(金)	1/30(金)		1/30(金)	
入試科目等		プレゼンテーション (100点) 面接 (個別) (100点) 調査書 (100点) 計 300点		プレゼンテーション (100点) 面接 (個別) (100点) 調査書 (100点) 計 300点		プレゼンテーション (100点) 面接 (個別) (100点) 調査書 (100点) 計 300点	
出願時に必要な書類		推薦書 調査書 志望理由・自己申告書		推薦書 調査書 志望理由・自己申告書		調査書 志望理由・自己申告書	
試験場		本学、福岡 大阪、東京	本学、福岡 大阪、東京	本学		本学	
検定料		30,000円 (指定校は免除)		30,000円		30,000円	

一 般 選 抜					
一 般 選 抜			共 通 テ ス ト 利 用 選 抜		
I 期	II 期	III 期	I 期	II 期	III 期
20名			20名		
15名			15名		
1/6(火) ↓ 1/27(火)	2/16(月) ↓ 2/27(金)	3/2(月) ↓ 3/17(火)	1/6(火) ↓ 1/30(金)	2/16(月) ↓ 2/27(金)	3/2(月) ↓ 3/17(火)
2/7(土) 2/8(日)	3/7(土)	3/20(金・祝)	—	—	—
2/17(火)	3/13(金)	3/24(火)	2/17(火)	3/13(金)	3/24(火)
2/27(金)	3/27(金)	3/27(金)	2/27(金)	3/27(金)	3/27(金)
3/13(金)			3/13(金)		
2科目		数学及び面接	4科目又は3科目		
1時間目 (100点) 国語(「現代の国語」及び「言語文化」の近代以降の文章) 物理(物理の範囲は「物理基礎」と「物理」ただし「物理」の中の原子は除く) 化学(化学の範囲は「化学基礎」と「化学」の全領域) 生物(生物の範囲は「生物基礎」と「生物」の全領域) 外国語(英語コミュニケーションⅠ＋英語コミュニケーションⅡ) ※5科目から1科目を選択 ※外国語を選択する場合、英検、TOEFL、GTEC、TOEIC等の検定試験スコアがCEFR A2以上であれば代用することができる。 文部科学省による「各資格・検定試験とCEFRとの対照表」よりCEFRの段階に応じてA2を80点、B1を90点、B2以上を100点として外国語試験の得点に読み替える。		1時間目 (100点) 数学 ※学部により出題範囲が異なる (工学部)数Ⅰ＋数Ⅱ＋数A＋数B (総合情報学部)数Ⅰ＋数A ・数Aの範囲は“場合の数と確率” ・数Bの範囲は“数列”	1. 国語(「国語」(近代以降の文章)) 2. 地理歴史・公民 (「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、「地理総合/歴史総合/公共」) 3. 数学①(「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」) 4. 数学②(「数Ⅱ、数B、数C」) 5. 理科②(「物理」、「化学」、「生物」、「地学」) 6. 外国語(「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」) [英語はリスニングを含む] 7. 情報(「情報Ⅰ」) ※理科①「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を除く		
2時間目 (100点) 数学 ※学部により出題範囲が異なる (工学部)数Ⅰ＋数Ⅱ＋数A＋数B (総合情報学部)数Ⅰ＋数A ・数Aの範囲は“場合の数と確率” ・数Bの範囲は“数列” 計 200点		2時間目 (100点) 面接(個別) ・20分程度の個別面接 計 200点	工学部(4科目) 数学①及び数学②を必須科目とする。(各100点 計 200点) 他の2科目は国語、地理歴史・公民、理科②、外国語、情報の高得点のものとする。ただし、地理歴史・公民より2科目は不可。(各科目200点に換算) 計 600点		
			総合情報学部(3科目) 数学①又は数学②を必須科目とする。(200点に換算) 他の2科目は国語、地理歴史・公民、理科②、外国語、情報の高得点のものとする。(各科目200点に換算) 計 600点		
調査書 志望理由・自己申告書			調査書		
本学、福岡 大阪、東京	本学、福岡 大阪、東京	本学	—	—	—
28,000円			13,000円		